

施策	5302 生涯スポーツの推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	市民の健康・体力作りやスポーツに親しむきっかけづくりとなる各種大会・教室等の開催等を図ります。							
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	9,700.00	10,200.00	11,000.00	13,000.00	15,000.00	
		実績	23,775.00	27,097.00	21,808.00			
	成果指標2 [%]	予定	62.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
		実績	90.00	91.00	91.00			
		単位コスト	724.51	796.30	850.77			
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	76,822	71,823	79,222				
	実績	65,206	72,463	77,420				
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「大会・教室への市民満足度」を向上させるためには、各種大会や教室の開催が必要であることから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	施策目標である「スポーツ大会参加者数」は雨天による大会中止により前年度より減少したが、「教室参加充足率」とともに目標値を達成することができた。						
	課題	イベント・大会等の情報提供にまだ不十分のところがあった。市民の身近なところで開催できるよう種目の検討を図る。						
	取組方針	競技種目毎に指導者体制の確保と養成研修が必要。施設の有効活用と生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる環境を整えることを目指す。						
外 部 評 価	各成果指標とも実績は順調に推移しており評価に値する。更に多くの市民がスポーツに親しむことができるような工夫を検討すべきである。また、企業の福利厚生における取組み（万歩計配布によるウォークラリーなど）を参考にして、次期計画では運動が苦手な市民に運動するきっかけをつくることも施策の柱として位置付けるべきである。本施策では、成果指標として「健康増進」や「医療費削減」といった他施策との連動も求められると考える。次期計画では、そうした成果指標の設定ができるよう検討を進めるべきである。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	555701	中高年スポーツ振興事業費（栃木）				855	100	
	555901	スポーツ振興基金積立金				12,147	100	
	556302	生涯スポーツ振興事業費（大平）				3,151	100	
	556304	生涯スポーツ振興事業費（都賀）				1,497	100	
	556305	生涯スポーツ振興事業費（西方）				786	100	
	556306	生涯スポーツ振興事業費（岩舟）				5,858	100	
	556501	スポーツマスタープラン策定事業費				3,875	100	
	737201	第77回国民体育大会開催関係事業費					100	
	555601	少年スポーツ振興事業費（栃木）				3,526	95	
555301	スポーツ大会開催委託事業費（栃木）				22,078	85		

平成27年度

単位 施策評価表 補表

施策	5302 生涯スポーツの推進		
区分	妥当性	妥当	対象・手段・意図・目的とも妥当である。
	コスト削減の余地	有	大会、教室競技を減らさずにコストを下げることは可能と考えるが参加料を値上げすると参加者が減少する可能性もあり調整が必要である。
	受益者負担	適正	大会、教室参加料として受益者に負担を求めており、適正である。
	上位貢献度	有効	スポーツ大会・教室の開催により、高齢者の健康増進と維持青少年の健全育成に貢献度が高い。
	類似事業の有無	無	他に類する事業で代替は困難である。
	成果向上の余地	有	大会、教室開催の際、市民への情報提供、地域スポーツ活動指導者の育成を図るなど成果向上の余地は残る。
内部評価	貢献度	上位基本施策の目標である、市民が日常的にスポーツ活動に取り組むことができるよう、市民のニーズに応じた様々なスポーツ機会の提供と自主的かつ積極的にスポーツに参加する意識の醸成づくりには、各種大会や教室の開催が重要であり、本単位施策による貢献度は高い。	
	達成状況	雨天により、西方地域、岩舟地区体育祭の中止があり、「スポーツ大会参加者数」が前年度より参加人数が減少したが、「教室参加充足率」とともに目標値に達することができた。	
	課題	イベント・大会等のホームページによる情報提供、身近で老若男女が気軽に参加できるニュースポーツの開拓が必要である。	
	取組方針	スポーツ指導者やスポーツボランティアなどを確保するため、指導者を登録するリーダーバンク制度やスポーツ大会・イベントの運営などを支援するスポーツボランティア制度の構築を図る。	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555104	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	スポーツ振興事務費（都賀）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	大橋嘉幸				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,800		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 庶務一般経常経費						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 課内業務の円滑な執行と事務効率の改善を行う。								
	成果 施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 														
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容						その成果						
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金		0	0	庶務一般経常経費						【事業の内容】 ・スポーツ振興消耗品の購入					
	地方債		0	0							【成果】 ・スポーツの普及・振興が図られた。					
	その他特財		0	0												
	一般財源		149	133												
	事業費 a		149	133												
	人件費 b		750	750												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		899	883	指標名		算出方法		単位	事業の事後評価							
結果指標 1		10.00	10.00	職員従事率	職員従事率 10%		%	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果上の余地			
結果指標 2								妥当	無	適正	有効	無	有			
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)															
事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555301	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	スポーツ大会開催委託事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係					担当者	桑谷昌訓					従				
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等	スポーツ基本法			事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	132,499千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善駅伝競走大会への参加 ・都市対抗駅伝競走大会への参加 ・その他各種大会の開催及び参加 【主要事業】							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・各種スポーツ大会の開催及び参加により、生涯スポーツを推進し、市民の健康保持、増進を図る。 ・本市を代表し、各種の大会に参加する選手の競技力の向上を図る。							
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果																						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 ・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットベースボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加 【成果】 各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進が図られた。																					
	県支出金	0	0																						
	地方債	0	0																						
	その他特財	373	457																						
	一般財源	15,729	16,371																						
	事業費 a	16,102	16,828																						
	人件費 b	5,250	5,250																						
減価償却費 c	0	0	平成27年度 ・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットベースボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加 【成果】 雨天のため中止の大会があり、参加者数が減少したが市民の健康増進が図られた。																						
総事業費 a+b+c	21,352	22,078																							
結果指標 1	68.00	48.00																							
結果指標 2	23,351.00	18,892.00	<table border="1"> <tr> <th>指標名</th> <th>算出方法</th> <th>単位</th> <th rowspan="3">事業の事後評価</th> <th rowspan="3">妥当性</th> <th rowspan="3">コスト削減の余地</th> <th rowspan="3">受益者負担</th> <th rowspan="3">上位貢献度</th> <th rowspan="3">類似事業の有無</th> <th rowspan="3">成果向上の余地</th> </tr> <tr> <td>大会参加種目総数</td> <td>大会参加競技種目数 53種目</td> <td>種目</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>大会参加者総数 24,000人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>妥当</td> <td>有</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	大会参加種目総数	大会参加競技種目数 53種目	種目	参加者数	大会参加者総数 24,000人	人	妥当	有	適正	有効	無	有
指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担								上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地									
大会参加種目総数	大会参加競技種目数 53種目	種目																							
参加者数	大会参加者総数 24,000人	人																							
妥当	有	適正	有効	無	有																				

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)	
	・競技スポーツの経験者の掘り起こしを行うとともに、大会参加者の増加と競技力の向上を図る。	

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555601	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策			
事業名	少年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	34,440		千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学生を対象とした各種スポーツ大会・教室等の開催 ・少年スキー教室 ・少年ラグビー教室 ・少年陸上教室 ・小・中ハンドボール大会 ・少年サッカー教室 ・日独スポーツ少年団同時交流事業(平成29年度受入)										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 小・中学生を対象とした、各種スポーツ教室・大会等を開催し、スポーツに親しむことによりスポーツ人口の底辺拡大を図る。						
	【主要事業】	成果 施策 目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金	0																
	県支出金	0																
	地方債	0																
	その他特財	2,489		2,776														
	一般財源	348		0														
	事業費 a	2,837		2,776														
	人件費 b	750		750														
減価償却費 c	0		0															
総事業費 a+b+c	3,587		3,526															
結果指標 1	1,318.00		1,270.00		参加者数	年間参加者数 1,400人			単位	人								
結果指標 2	18.00		18.00		開催日数	開催総日数 18日			単位	日								
事業の事後評価	妥当性	妥当		コスト削減の余地	有		受益者負担	適正		上位貢献度	有効		類似事業の有無	無		成果向上の余地	有	
	妥当	有		有	有		有	有		有	有		無	有		有	有	
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・子どもの健全育成に対応した競技種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。 ・子どもの人口減少化に伴い、スポーツ教室・大会等の内容について検討する。 ・子ども達に国際性豊かな感性を培ってもらうため国際交流事業等を検討する。																	
事後評価備考	楽しく参加できるスポーツ教室を開催し、小中学生のスポーツ人口の拡大を図るとともに、期間の限られているウィンタースポーツを気軽に参加できるスキー教室の役割は重要である。																	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555701	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策								
事業名	中高年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進							
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従											
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	726		千円									
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ大会・教室等の開催 ・市ゲートボール大会 ・還暦古希野球大会等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 中高年を対象とした各種スポーツ大会等を開催することにより、健康体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図る。											
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																					
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 【成果】 中高年を対象とした大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大が図られた。										事業の内容 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 【成果】 中高年を対象とした各種大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大が図られた。									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0																				
	県支出金	0	0																				
	地方債	0	0																				
	その他特財	0	0																				
	一般財源	106	105																				
	事業費 a	106	105																				
	人件費 b	750	750																				
	減価償却費 c	0	0																				
	総事業費 a+b+c	856	855																				
	結果指標 1	733.00	901.00	指標名 参加者数 算出方法 年間参加者数 900人 単位 人																			
	結果指標 2	4.00	3.00	開催日数 開催総日数 3日 単位 日																			
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・誰でも気軽にできるスポーツ種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。 ・生涯スポーツの普及により健康づくり、体力づくりを促進。併せて、認知症予防を図る。																						
事後評価備考	高齢化社会が続く中で、生涯スポーツの推進は重要である。個人による健康づくり、体力づくりを促すことも必要であるが、気軽に参加できるイベントを企画することも不可欠である。																						

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556302	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策													
事業名	生涯スポーツ振興事業費（大平）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進												
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 大平スポーツ振興係						担当者	大島 勝			従																	
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	28,800 千円												
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・剣道大会 ・柔道大会 ・弓道大会 ・各種スポーツ教室 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各種スポーツ大会、教室を開催し、スポーツの普及促進を図る。																
	成果 策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																										
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																										
事業費・指標の推移	事業費	国庫支出金	0		0		事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度															
		県支出金	0		0			【事業の内容】	・剣道、柔道、弓道、ゴルフ大会の開催 ・剣道、柔道、弓道、卓球、バドミントン、 テニス、ソフトテニス教室の開催 ・マラソン大会、各種スポーツ教室の業務委託					【事業の内容】					・剣道、柔道、弓道、ゴルフ大会の開催 ・剣道、柔道、弓道、卓球、バドミントン、 テニス、ソフトテニス教室の開催 ・マラソン大会、各種スポーツ教室の業務委託									
		地方債	0		0			・スキー祭バス借上料の支払い	【成果】					・スキー祭バス借上料の支払い					【成果】					・スポーツ大会及び教室を開催することにより、健康体力づくりの増進、生涯スポーツの振興が図られた。				
		その他特財	0		0			・スポーツ大会及び教室を開催することにより、健康体力づくりの増進、生涯スポーツの振興が図られた。																				
		一般財源	1,702		1,651																							
		事業費 a	1,702		1,651																							
	人件費 b	1,500		1,500																								
減価償却費 c	0		0																									
総事業費 a+b+c	3,202		3,151		指標名	算出方法					単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地										
結果指標 1	16.00		16.00		種目数	スポーツ教室開催種目数 H27目標値：16種目					種目																	
結果指標 2	509.00		409.00		参加人数	マラソン大会参加人数 H27目標値：430人					人																	
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 多様なスポーツ大会及び教室を開催することにより、子供から高齢者までがより多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。																											
事後評価備考																												

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556303	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	生涯スポーツ振興事業費（藤岡）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 藤岡スポーツ振興係						担当者	加藤栄一				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	旧藤岡町スポーツ振興計画				事業期間	H25 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,920		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ教室・大会を開催する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幼年から中高年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。								
	成果 策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	(事業の内容) ヨガ教室 初心者サイクリング教室 市民ハイキング ノルディック・ウォーキング教室 渡良瀬・みかも山ウォーキングほか ウォータースポーツ教室(委託) カヌー教室(委託) 乗馬教室 (成果)・スポーツ教室を開催することにより、健康体力づくりの増進、生涯スポーツの						(事業の内容) 初心者サイクリング教室(委託) 市民ハイキング ノルディック・ウォーキング教室 渡良瀬・みかも山ウォーキングほか ウォータースポーツ教室(委託) カヌー教室(委託) 乗馬教室 (成果) ・スポーツ教室を開催することにより、健康体力づくりの増進、生涯スポーツの振興が図られた。					
	地方債	0	0												
	その他特財	280	258												
	一般財源	90	95												
	事業費 a	370	353												
	人件費 b	4,950	5,025												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	5,320	5,378	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価								
結果指標 1	10.00	7.00	教室大会等の事業数	教室大会等の事業数 H27目標値：7		事業	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 2	525.00	207.00	教室大会等の参加者数	教室大会等の参加者数 H27目標値：500		人	妥当	無	適正	有効	有	有			

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)											
	・幼年から中高年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 ・ハイキングや各種教室、大会など、より広域的な参加誘導に努める。 市民ハイキング1回・ウォーキング2回及び4教室を市内外から参加し実施した。 乗馬教室は天候不良のため中止となった。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556304	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	生涯スポーツ振興事業費（都賀）								主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 都賀スポーツ振興係					担当者	大橋嘉幸		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	18,840		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子供から高齢者まですべての市民を対象として、出前スポーツやスポーツ教室・スポーツ大会等を開催することにより、健康づくり・体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図るとともに、児童・生徒の課外スポーツ活動に対し、専門的外部指導者を派遣し、スポーツ活動の指導を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・出前スポーツの推進 ・各種スポーツ大会開催を支援し、スポーツの普及、市民の健康増進と体力向上を図る。 ・小中学校へのスポーツ指導等に適切な指導者を派遣する。							
	成果 施策目標							・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率							
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容				その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度				平成27年度							
	県支出金	0	0	・出前スポーツ講師謝礼 ・各種スポーツ大会開催業務委託 8件				【事業の内容】 ・出前スポーツ講師謝礼 ・各種スポーツ大会開催業務委託 4件							
	地方債	0	0					【成果】 ・スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及振興がはかられた。							
	その他特財	0	0												
	一般財源	1,409	747												
	事業費 a	1,409	747												
	人件費 b	750	750												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	2,159	1,497	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	10.00	9.00	地域スポーツ活動指導者数	地域スポーツ活動指導者数 H27目標値10件		人		妥当	無	適正	有効	無	有		
結果指標 2	8.00	8.00	各種スポーツ大会委託数	各種スポーツ大会委託数 H27目標値：8件		件									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) スポーツ人口の底辺拡大を図るだけでなく、子供たちの健全な成長を促すうえでも必要である。また、各種スポーツ大会等を実施し、市民の健康増進と体力向上を図る意味でも必要不可欠である。														
事後評価備考															

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556305	事業区分	02	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策												
事業名	生涯スポーツ振興事業費（西方）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進											
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	6,720 千円											
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) スポーツ教室、高齢者向け健康教室、野球大会等を開催する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幼年から中高年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。															
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																									
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																									
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0																							
	県支出金		0	0																							
	地方債		0	0																							
	その他特財		79	101																							
	一般財源		689	610																							
	事業費 a		768	711																							
	人件費 b		75	75																							
減価償却費 c		0	0																								
総事業費 a+b+c		843	786																								
結果指標 1		889.00	777.00	指標名	教室等の参加者数			算出方法	参加者人数 H27目標値600人			単位	人/年		事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
結果指標 2		48.00	46.00	指標名	教室等の回数			算出方法	回数 H27目標値51回			単位	日/年			妥当	無	適正	有効	無	有						
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・幼年から中高年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 ・ハイキング教室など、より広域的な参加誘導に努める。																										
事後評価備考																											

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556306	事業区分	02	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策							
事業名	生涯スポーツ振興事業費(岩舟)										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進						
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	佐柄 忠浩				従										
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	3,935 千円						
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 生涯スポーツの振興を推進する。										
	成果 施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 																				
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																				
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">事業の内容</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> </tr> <tr> <td> 【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・本年度は指導者講習を開催できなかつたため、来年度より類似するスポーツ大会開催事業費と統合し、総合的に生涯スポーツ振興のための事業を行う。 </td> <td> 【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・生涯スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。 </td> </tr> </table>														事業の内容	平成26年度	平成27年度	【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・本年度は指導者講習を開催できなかつたため、来年度より類似するスポーツ大会開催事業費と統合し、総合的に生涯スポーツ振興のための事業を行う。	【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・生涯スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。
	事業の内容	平成26年度	平成27年度																			
		【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・本年度は指導者講習を開催できなかつたため、来年度より類似するスポーツ大会開催事業費と統合し、総合的に生涯スポーツ振興のための事業を行う。	【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・生涯スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。																			
	県支出金		0																			
	地方債		0																			
	その他特財		723																			
	一般財源	0	635																			
事業費 a	0	1,358																				
人件費 b	3,000	4,500																				
減価償却費 c		0																				
総事業費 a+b+c	3,000	5,858	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地										
結果指標 1	70.00	130.00	健康マラソン大会参加者数	H27目標値 100人	人								妥当	無	適正	有効	無	有				
結果指標 2	630.00	550.00	駅伝競走大会参加者数	H27目標値 600人	人																	
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・スポーツ振興のため、健康マラソン大会及び駅伝競走大会等の事業を行った。																					
事後評価備考																						